

NISAの賢い利用法4原則

原則1【大きく使う】

同じ投資額なら、なるべく大きな金額をNISA口座の中に置く方が有利だ。

原則2【早く使う】

原則として、NISA口座に投資資金を早く集めた方がいい。生涯投資枠を埋めるまでは、成長投資枠の一時入金機能を有効利用し、また、つみたて投資枠もなるべく大きな金額で利用するといいたい。

原則3【長く使う】

投資対象を売買せずにじっと保有する長期投資が有利だ。投資枠の管理は簿価（取得価格）ベースなので、投資の途中で売買すると簿価が上がって枠を有効利用できなくなりやすいので注意したい。

新NISAで実行すべき運用は上記で尽きており、これがベストだと著者達は考えている。特に「成長投資枠」という言葉に誘われて、不適切な運用商品を選ぶことを避けたい。成長投資枠とは、NISAの単なる入金ルールであると理解しておくといいたい。

つみたて投資枠の対象商品は金融庁が「長期投資に向けた商品」を選んだものだが、この選から漏れるような「長期投資に不向きな商品」は短期投資でも文句なくダメなので、はじめから検討に値しない。無駄な検討の手間は必要ない。

オルカンとは、当初から宣言していた「業界最安のコストを目指す」方針に従い、信託報酬を年率0.05775%以下（税込み）に下げたことを2023年の8月に発表した。今や、最良と思われる運用内容を持つ商品が、運用資産額100万円に対して、年間578円以下のコストで運用できるのだ。

尚、投資すべき商品はオルカンに限るわけではない。利用する金融機関等の事情によっては、同等の運用コストで全世界株式に投資する他社のインデックスファンドでもいいし、コストに納得する

原則4【シンプルに使う】

『ほったらかし投資術』では、全世界株式のインデックスファンドで信託報酬が安く、資産残高が大きくて運用が安定している商品への投資を勧めている。

具体的には、通称「オルカン」こと、三菱UFJアセットマネジメントの「eMAXIS Slim 全世界株式（オール・カントリー）」を勧めているが、つみたて投資枠でも成長投資枠でも、このファンドに投資するといいたい。

投資対象を絞ることで、資金マネジメントがやりやすくなるので、新NISAの長所である流動性の高さを活かしやすい。

： なら他の全世界株式インデックスファンドや、運用内容が似てい
： 世界株式（日本株を除く）や先進国株式のインデックスファン
： ドに投資しても大差は無いので構わない。世界の株式市場が結び
： つきを深めて、同時に同様に動く傾向を増していることと、運
： 用管理のシンプルさが、筆者達が『ほったらかし投資術』の今回
： の版で「全世界株式のインデックスファンド一本」に運用商品を
： 絞った理由だ。細かなことにはこだわらなくていい。

： 但し、運用商品のコストは具体的に把握しておきたい。「100
： 万円当たり年間578円」と較べてみて悔しくないかは、よく考
： えてみる価値がある。

： 著者達の願いは、読者が最小の手間と良好な精神衛生の下に合
： 理的な資産運用を行って、良い人生を送っていただくことにあ
： る。読者のポートフォリオと人生のご多幸を祈っている。

2023年11月吉日
山崎元、水瀬ケンイチ

2024年からNISAの制度が大きく変わる。新制度は、大方の投資家にとって予想以上の規模と柔軟性を有する好ましいものとなった。その賢い利用法をご紹介します。

新NISAは、個別株投資を趣味とする投資家以外の大半の投資家にとって、「ほったらかし投資」こそがベストな利用法となるような制度に仕上がった。

現時点での正しい利用法は、結論を一言で言う「オルカンだけを、買いたいだけ買えばいい」ということになる。もう少し丁寧に言うと、本書『ほったらかし投資術』の方針に従って、資金マネジメントを丁寧に行うことが、最善の利用法になる。どのように考えたいのか、右の見開きにて4原則をまとめた。

制度のポイント

制度の詳しい説明は金融庁のホームページを見ていただくとして、新NISAの制度を「運用をする上での」ポイントに絞って以下にまとめてみた。

①【運用益非課税】

NISA口座内の運用益が非課税になる。仮に投資の期待リターンを年率5%とすると、ざっくり年率1%程度、課税口座よりも有利だと考えられる。

②【年間投資枠360万円】

つみたて投資枠で120万円、投資タイミングが自由な成長投資枠で240万円まで、年間に投資可能だ。

③【生涯投資枠1800万円】

一人で合計1800万円まで（取得価格ベース）投資可能だ（うち「成長投資枠」1200万円まで）。

④【随時解約可能】

部分・全体いずれの解約も随時可能だ。

⑤【投資枠復活】

資産を売却して空いた投資枠は翌年以降に復活し、②のルールに従って投資して繰り返し利用可能だ。

⑥【投資期間無期限】

無期限の長期投資が可能だ。

新NISA (2024年版NISA) の 賢い使い方

全面改訂 第3版
ほったらかし投資術（朝日新書）

